8月26日：VN指数は世界的な売り圧力に押される

米中貿易戦争の激化から市場心理は悪化、ベトナム株は月曜日に下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は1%ほど下落し982.88ポイントで取引を終えた。

同指数は先週合計で1.27%上昇していた。

出来高は1億9880万株で、売買代金は4.33兆ドンであった。

VN指数は米国のトランプ大統領が中国製品への関税を増やすと警告したために、下落して取引を始めることになった。

投資家は米中と世界経済の成長の両面にとって、さらなる貿易戦争の激化による影響に大きな懸念を抱いている。

サイゴンハノイ証券によると、米国と中国の発言からすると、2大国間の衝突は解決にはいたらず、予想していたよりも長引くかもしれないとのことだった。

月曜日に下げを牽引したのは、保険、ヘルスケア医薬品、エネルギー、鉱業、証券、銀行、農業、飲食料セクターであった。

VN30指数は0.89%下落し892.48ポイントで取引を終えた。

VN30指数の内22銘柄が下落した。コテコンズ建設(CTD)、ペトロベトナムガス(GAS)、ビナミルク(VNM)、サイゴンビールアルコール飲料総公社(SAB)、ベトジェット航空(VJC)、ベトコムバンク(VCB)などが大きく下落した。

外国人投資家の売り越しは1970億ドンで、ベトナム株にとって悪材料であった。

証券会社によると、売り圧力の中でいくつかのポジティブな兆候を見せるセクターもあった。

市場全体としてはそれほど悲観的な動きではないとVNダイレクト証券は語った。

売り手は海外市場に続いての売り圧力にもかかわらず、市場が引けてほしくないという展開で、反対に買い手は押し目買いを狙っていたと同社は語った。

ベトナム株は海外取引所と比べるとポジティブで短期的なトレンドは崩れていないと同社は語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.43% 下落し 102.81 ポイントで引けた。

HNX 指数は 0.88% 上昇していた。

出来高は 2230 万株で売買代金は 2790 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。